

## 09.運河クルーズ&アンネ・フランクの家



オランダの国土の約8%を河川、水路、運河が占めており、昔から水路が交通路として重要な役割を果たしてきた。アムステルダムは環状に市街を区画し大きな運河が取り囲んだ、まさに水の都です。

楽しみにしていた運河クルーズはユトレヒトで乗船しました。ユトレヒトの街は、運河から眺めると全く違った表情を見せてくれ、運河沿いに並び家屋・お店・様々な樹木、運河から見えたドム塔などとても美しかったです。運河巡りの乗り物は数種類あるのですが、その中の足漕ぎボートにも乗ってみたいかったです。

アムステルダムでは、アンネ・フランクの家を訪れました。今では知らない人は少ないだろう「アンネの日記」が書かれた隠れ家です。ナチスドイツの占領下のオランダで暮らす2年間以上の隠れ家生活は、この日記につづられた一文字一文字の重さが心に響き、だからこそ多くの人を訪れる場となっているのでしょう。

実際の家を見て今現在の私には想像もつかない事ですが、いつの日も差別も戦争もなくなる世界であってほしいとあらためて思います。

追久保 まり子